

化学生命工学基礎 レポート課題 5月12日（工藤一秋教授）分

講義では、ペプチド触媒の分子設計について説明した。講義内容に関連して、補助食品や医薬以外に、有機材料あるいは触媒として機能する（しそうな）ペプチドについて述べよ。実際に行われている研究を調べて紹介するのも、自分の考えを述べるのもどちらでもよいが、具体的なペプチドのアミノ酸配列もしくはペプチドを構成するアミノ酸を特定し、どの部分がどういうはたらきをすることで、その機能が実現できる（と思う）のか、解説せよ。なお、必ずしも天然のアミノ酸にこだわる必要はなく、アミノ酸自体も自由に考えてよい。